

第 39 回 電気泳動学会総会 日程

総会会長 札幌医科大学第1内科 谷内 昭

会 期 昭和 63 年 10 月 13 日 (木), 14 日 (金)

会 場 北海道厚生年金会館

(札幌市中央区北.1 条西 12 丁目 Tel. 011-231-9551)

第 1 日 (10 月 13 日, 木)

午前の部

9:00~9:05 開会の辞 (総会会長 谷内 昭)
9:05~11:29 一般演題 (1~12)
11:30~12:15 教育講演 2
12:15~13:30 休憩 (評議員会)

午後の部

13:30~14:30 特別講演
14:40~15:52 一般演題 (13~18)
16:00~17:20 ポスターセッション討論 (P1~P21)
18:00~ 会員懇親会

第 2 日 (10 月 14 日, 金)

午前の部

9:00~12:00 一般演題 (19~33)
12:00~13:00 休憩 (編集委員会)

午後の部

13:00~13:40 総会・記念写真撮影
13:40~14:30 児玉賞授賞式・受賞講演
14:35~15:20 教育講演 1
15:25~17:45 シンポジウム
17:45~ 閉会の辞 (会長 平井 秀松)

ポスターセッション

展示時間 第 1 日 9:30~17:20

討論時間 第 1 日 16:00~17:20

(2 会場で並行して開催)

P1 ~P11 黎明の間

P12~P21 清流の間

お知らせとお願い

参加者の方へ

- 総会参加費として1人4,000円いただきます。受付終了後、参加章（名札）をお付け下さい。
- 学会費未納（昭和63年度会費6,000円）の方はこの機会にご納入下さい。
- 第1日目、10月13日（木）18：00よりサッポロビール園において会員懇親会を開きます。総会会場よりバスを用意します（17：30会場前出発）ので奮ってご参加下さい。
懇親会費3,000円は総会会場受付で総会参加費と共に納め下さい。

一般演題口演者の方へ

- 口演時間は1演題につき8分、討論時間は4分です（時間厳守）。
- スライドは35mm判に限り、10枚以内とします。プロジェクターは1台用意します。スライド受付は口演30分前までに行い、各自でホルダーに挿入試写して、順序・向きを確認して下さい。口演終了後、スライドを同受付でお受取り下さい。
- 次の演者は10分前までに次演者席にお着き下さい。

一般演題ポスター発表の方へ

- 横120cm、縦150cmのパネルを1演題につき1枚用意いたします。パネル面の使い方（字数、字の大きさ、図表etc）は自由ですが、上から30cm以内に演題、氏名、所属を表示して下さい。
- ポスターの掲示は第1日9時30分までに完了して下さい。紙、テープ類は用意してあります。討論時間は第1日目16：00から17：20で、2会場に分けて行います。1演題につき発表（要点のみ）3分、討論4分をお願いします。
- ポスターの撤去は翌日（14日）正午までに行ってください。

交通、宿泊案内

- 総会開催案内第1報をご覧ください。
- 取扱い業者：株式会社ジェイティビー企画 〒060 札幌市中央区北3条西3丁目 大同生命ビル10F
TEL 011-221-4800 FAX 011-232-5320

連絡先

〒060 札幌市中央区南1条西16丁目 札幌医科大学第1内科
TEL 011-611-2111（内線3211） FAX 011-613-1141

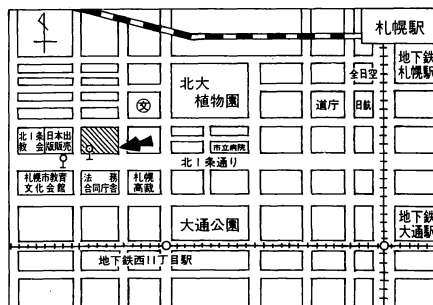
会場案内

- 特別講演・教育講演・受賞講演・一般演題・総会：瑞雪の間（3階）
- ポスター会場：黎明の間（3階）および 清流の間（3階）
- 評議員会・編集委員会：玉葉の間（3階）
- 展示会場：黎明の間（3階）
- 懇親会会場：サッポロビール園 札幌市東区北6条東9丁目（サッポロビール札幌工場内）
TEL 011-742-1531
送迎バスを用意していますのでご利用下さい。

会場周辺案内図

会場：北海道厚生年金会館（札幌市中央区北1条西12丁目）
Tel. 011-231-9551

交通：地下鉄 東西線、西11丁目駅から徒歩4分
タクシー 札幌駅から7分
バス 札幌駅前バスターミナルから15分・厚生年金会館前下車（中央バスまたはJRバス）



第 39 回電気泳動学会総会プログラム

第 1 日 10 月 13 日 (木)

- [教育講演 2] 11:30~12:15 司会 和田 武雄
- 血漿蛋白質研究の歩み—ムチンから α_1 -T 自治医大・臨床病理学 河合 忠……………(216)
糖蛋白まで—
- [特別講演] 13:30~14:30 司会 谷内 昭
- The carcinoembryonic antigen gene Division of Immunology, John E. Shively ……(217)
family City of Hope, California, USA

第 2 日 10 月 14 日 (金)

- [児玉賞受賞講演] 13:40~14:30 司会 平井 秀松
- アガロースゲル等電点電気泳動—支持体中 麻布大・環保・生物有機化学 小林 貞男……………(219)
の液流を中心として—
- アルカリ性ホスファターゼ研究の進歩 埼玉医大・生化学 坂岸 良克・菰田 二一……………(220)
- [教育講演 1] 14:35~15:20 司会 菊地 浩吉
- 造血因子の臨床応用 東大・医・第 3 内科 高久 史麿……………(215)
- [シンポジウム] 15:25~17:45
- モノクローナル抗体の医学・生物学への応 司会 右田 俊介
用 今井 浩三
1. 糖鎖抗原に対するモノクローナル抗体 京大・医・臨床検査医学 ○神奈木玲児・大森 勝之…(221)
と細胞分化 石原 豪史
 2. EGF レセプターの関連蛋白質 東大・医科研・制癌 ○山本 雅……………(222)
 3. 抗 CEA モノクローナル抗体のイディ 札幌医大・第 1 内科 ○辻崎 正幸・今井 浩三…(223)
オタイプ解析と免疫応答 谷内 昭
 4. プロテインキナーゼ C のモノクロー 名大・医・薬理学 ○日高 弘義・萩原 正敏…(224)
ナル抗体とその応用 蜂矢 隆久・徳光 浩
小野田幸治
 5. 二重特異性抗体の作製とその応用 武田薬品・中研・生工研 ○岩佐 進……………(225)

[一般演題・口演]

第1日 10月13日(木) 瑞雪の間

午 前 の 部

(9:05~9:41)	座 長	竹尾 和典
1. 電気浸透度の異なるセ・ア膜による血清蛋白分画像の比較検討	慶 応 大 ・ 医 ・ 中 検	○田中 公子・大竹 皓彦…(226) 加野象次郎・入 久巳
2. 蛋白質の等速電気泳動のコンピュータシミュレーション	東京医歯大・教養・物理学	○島尾 和男…(227)
3. 液体等電点電気泳動法における蛋白質負荷量の検討	国立小児病院・小児医療研究センター・代謝	○細矢 一伸・早川 江…(228) 大泉 純

(9:41~10:17)	座 長	島尾 和男
4. SDS-アガロースゲル電気泳動による分子量の測定	麻布大・環保・生物有機化学	○小林 貞男・阿部 幸彦…(229) 吉原 英児・鈴木 潤
5. Western-blot法による信頼性の高いENA抗体の検出, 同定法	兵 庫 医 大 ・ 中 検	○久保田浩司・柴田 宏…(230) 松岡 瑛
6. 2次元親和電気泳動法による抗DNP-抗体の多様性の研究-ハプテン抗原のキャリアー蛋白質の抗体産生に及ぼす影響について-	山口大・医・第1生化学	○竹尾 和典・鈴野 亮輔…(231) 田中 経彦・中村 和行 藤本 正憲

(10:17~10:53)	座 長	新津洋司郎
7. 1次元及び2次元電気泳動による尿蛋白分画からの糸球体腎炎患者の病型分類	東京医歯大・医・検・生化学 同 上 ・ 臨 検 中野総合病院・内科	○金森きよ子・長谷川由香里(232) 芝 紀代子 高橋 理恵 戸村 成男
8. 2次元電気泳動法による歯肉溝浸出液の蛋白質分析(第2報)蛋白質マップ	昭 和 大 ・ 歯 ・ 第 3 補 綴 東京医歯大・医・検・生化学	○和田 緑・須藤 淳子…(233) 小池 勝・小溪 徹彦 鈴木 満・鈴木 潔 芝 煇彦 芝 紀代子
9. 2次元電気泳動法によるラット大脳構成ポリペプチド成分の解析	東京学芸大・生物学	○田村 真弓・井上 勤…(234)

(10:53~11:29)	座 長	塚田 裕
10. Lysine-Sepharose 4BのCRP精製への応用	信 州 大 ・ 医 ・ 中 検 同 上 ・ 臨 床 検 査 医 学 同 上 ・ 脂 質 生 化 学 医 学 生 物 学 研 究 所	○亀子 光明…(235) 金井 正光 岡野 照 清水喜久男
11. 海産胎生魚エソメバル血中のCRP様蛋白の精製及びその物理化学的性状	北 大 ・ 水 産 研 腫 瘤	○竹村 明洋…(236) 布村 渉・平井 秀松

- | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--|
| 12. ヒト CRP の電気泳動的パターンに対する 8 M 尿素の効果 | 大阪市大・医・臨床検査医学
同上・中 検
同上・臨床検査医学 | ○野田 忠文・桑島 士郎…(237)
岸田 卓也・和泉 良仁
中 恵一
松井 正清
奥田 清 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--|

午 後 の 部

- | | | |
|---|---|--|
| (14:40~15:16) | 座 長 橋本 信也 | |
| 13. 脳梗塞における髄液トランスフェリンの microheterogeneity の変動 | 関東通信病院・神経内科
同上・医用情報研究所・2研
東京医歯大・医・検・生化学 | ○新井 雅信・亀田 典佳…(238)
織茂 智之・黒沢 崇四
冷牟田英三
岩田 厚子
芝 紀代子 |
| 14. Immunoblot 法による血清アポ A-I 及びアポ A-II isoform の分析 | 九大・医・第3内科 | ○磯辺 英彦・酒井 浩徳…(239)
古賀 俊逸・名和田 新 |
| 15. 等電点電気泳動とイムノプロット法によるアポ E-isoform の分析 | 岡山済生会病院・臨床検査科
徳州会八尾病院・検査部 | ○白方 隆晴・沢田 紀子…(240)
米山 学 |
| (15:16~15:52) | 座 長 遠藤 康夫 | |
| 16. 高速液体クロマトグラフィーによるヒトサイログロブリンの分離精製 | 昭和大・藤が丘病院・耳鼻科
同上・医・第1生化学 | ○宮尾源二郎・窪田 哲昭…(241)
牧野 義彰 |
| 17. 肝硬変・肝癌における血清 AFP のレクチン結合性分析—とくに肝癌早期診断における有用性について— | 東大・医・第1内科
腫 瘤 研
日大・医・第3内科 | ○遠藤 康夫……………(242)
多賀 弘子・佐藤 友子
平井 秀松
石塚 英夫 |
| 18. allo A 非反応性 AFP-A1 および AFP-A2 とアシアロ AFP (AFP-A1s) の相違 | 香川大・保健管理センター
山形大・医・法医学
腫 瘤 研 | ○武田 和久……………(243)
梅津 和夫・鈴木 庸夫
多賀 弘子・平井 秀松 |

第 2 日 10 月 14 日 (金) 瑞雪の間

午 前 の 部

- | | | |
|---|---|--|
| (9:00~9:36) | 座 長 荻田 善一 | |
| 19. 2 種類のサケ, melanin-concentrating hormone mRNA の構造 | 北里大・医・臨床病理学
同上・水産・分子内分泌
同上・医・分子生物 | ○和田 知益・大谷 英樹…(244)
川内 浩司
小野 雅夫 |
| 20. 慢性肝疾患と α_1 -アンチトリプシン遺伝子との関連性 | 鳥取大・医・第2内科 | ○岸本 洋輔・山田 貞子…(245)
周防 武昭・平山 千里 |
| 21. 単球・マクロファージにおけるインターロイキン 1 遺伝子発現について | 北里大・医・臨床病理学
同上・皮膚科 | ○船渡 忠男・坂東 由紀…(246)
市川 恵子・和田 知益
大谷 英樹
佐藤 祐子・衛藤 光
西岡 清 |

(9:36~10:12)

座長 奥山 典生

22. 2次元電気泳動による人乳蛋白質の解析
東京農大・栄養
国立小児病院・小児
医療研究センター・代謝
23. ストレプトゾトシン糖尿病ラットにおける血清蛋白質の変化
昭和大・医・第2生化学
24. 高電圧電気泳動法を用いた迅速アインザイム分離システムとその応用(第1報)
S R L
東邦大・理・生理化学
自治医大・臨床病理学
- 平野 雅彦……………(247)
早川 江・大泉 純
- 門福 強樹・佐藤 永雄…(248)
- 森田 繁樹・木下 敏夫…(249)
高橋 修・川尻 由子
塚田 裕
吉田 光孝
櫻林郁之介・河合 忠

(10:12~10:48)

座長 吉田 光孝

25. アルカリ性ホスファターゼの多型性に基づくアインザイム分析の問題点
東京警察病院・臨床化学
埼玉医大・生化学
26. M-AST に対する阻害因子を伴ったC-AST 結合性免疫グロブリン症例
浜松医大・検査部
札幌医大・小児科
27. アポ化を伴った AST anomaly の1例
聖マリアンナ医大・中
東横病院・内
同上・内
北里大・衛生
- 三浦 雅一・松崎 廣子…(250)
坂岸 良克・小山 岩雄
菰田 二一
- 前川 真人・菅野 剛史…(251)
母坪 智行・千葉 峻三
- 天川 勉・風間 義頭…(252)
山田 正道・東 威
小川 善資・伊藤 啓

(10:48~11:24)

座長 櫻林郁之介

28. Enzyme immunoassay による腭型アミラーゼ測定法の基礎的検討
神戸大・医・第2内科
29. γ -グロブリン製剤からの可溶性 aggregated IgG の新しい除去法: Jacalin-H レクチン親和カラム法
山口大・医・小児科
30. 微量 M-蛋白の臨床的意義についての検討
日大・医・臨床病理学
日大病院・検査科
- 藤澤 貴史・大槻 眞…(253)
岡林 克典・中村 隆彦
藤井 正俊・谷 聡
小出 亮・長谷川博司
馬場 茂明
片岡 勝幸
- 近藤 穂積・小林 邦彦…(254)
萩原 啓二
- 佐藤 雅志・土屋 達行…(255)
熊坂 一成・中野 栄二
河野 均也
橋本寿美子・河口行雄

(11:24~12:00)

座長 大谷 英樹

31. 自己の IgG₃- λ 型 M-蛋白により抑制されていると考えられるリウマチ因子活性を有する原発性マクログロブリン血症の1症例
花園病院・研究検査科
同上・内
自治医大・臨床病理学
仙北組合総合病院・内科
32. 髄液中 Oligoclonal IgG 抗体のサブクラス迅速同定
S R L
金沢大・がん研
自治医大・臨床病理学
33. 骨髄腫蛋白 (IgG) 糖鎖構造の変異
阪大・医・生化学
同上・第2内科
同上・生化学
- 藤田 清貴……………(256)
寺邑 能実
櫻林郁之介・河合 忠
山口 昭彦
- 藤井 英治・川口 竜二…(257)
西郷 貴史・引地 一昌
塚田 裕
右田 俊介
櫻林郁之介・河合 忠
- 西浦 哲雄・藤井 茂…(258)
西河 淳
金山 良男・米沢 毅
垂井清一郎
谷口 直之

[一般演題・ポスターセッション]

第1日 10月13日(木) 黎明の間

(16:00~17:20)

司会 井上 勤

- | | | | |
|------|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|
| P 1. | 東北地区における血清蛋白分画コントロールサーベイの結果とその問題点 | 花園病院・研究検査科
同上・内科
自治医大・臨床病理学 | ○草弼 睦子・藤田 清貴…(259)
寺邑 能実
櫻林郁之介 |
| P 2. | 2次元電気泳動法による癌患者の体液組成の解析 | 東京学芸大・生物学
市立川崎病院・外科 | ○立花 結子・井上 勤…(260)
納賀 克彦 |
| P 3. | サンドイッチ2次元電気泳動法 | 共立薬大・薬 | ○阿部 芳広・北 奈津美…(261)
西沢 秀幸 |

司会 谷口 直之

- | | | | |
|------|---------------------------------------|---|--|
| P 4. | ALP 結合型 IgM の糖鎖と ALP の結合特性 | 江 東 微 研
東京女子医大・生化学
東邦大・理・生理化学
埼玉医大・生化学 | ○佐藤 松男……………(262)
降矢 燐
吉田 光孝
孤田 二一・坂岸 良克 |
| P 5. | ALP のアフィニティ電気泳動における WGA 必要量に対する緩衝液の影響 | 岡山済生会病院・臨床検査科 | ○白方 隆晴・四木 和之…(263) |

司会 大橋 望彦

- | | | | |
|------|--|---|--------------------------------------|
| P 6. | 免疫グロブリンの動態と血清 GOT, GPT および γ -GTP 活性の変動についての1考察 | 立川病院・中検・生化学
東邦大・理・生理化学
東京女子医大・生化学 | ○佐々木 博・菊地 正男…(264)
吉田 光孝
降矢 燐 |
| P 7. | 新生児における血漿 CK-BB の変動 | チバ・コーニング・グ
イアグノスティックス
築地産院・小児科 | ○小澤 仁子・大久保和弘…(265)
樋口 義典
本間 洋子 |
| P 8. | CK hybridization の検討 | 虎の門病院・臨床化学
・冲中記念成人病研 | ○川崎 理一・塚田 敏彦…(266)
中山 年正・北村 元仕 |

司会 牧野 義彰

- | | | | |
|-------|--|--------------------------|-----------------------------------|
| P 9. | 腎移植後患者の血清アミラーゼアイソザイムの変動特に S 型アミラーゼ優位から P 型アミラーゼ優位へ変化した症例について | 兵庫医大・中検 | ○足立 香子・戸沢 辰雄…(267)
桑原 純子・清水 慶久 |
| P 10. | ヒト羊水中 α -アミラーゼの電気泳動滴定法 | 山口大・医・産科婦人科学
同上・第1生化学 | ○斎藤 剛……………(268)
藤本 正憲・竹尾 和典 |
| P 11. | 失活複合体が共存したアミラーゼ結合性 IgG による macroamylasemia | 兵庫医大・中検 | ○桑原 純子・戸沢 辰雄…(269) |

第 1 日 10 月 13 日 (木) 清流の間

(16:00~17:20)

司 会 赤井 貞彦

- | | | |
|---|--------------------|-----------------------------------|
| P 12. 本邦における血球膜シアログリコ
プロテイン欠損例 | 大阪府赤十字血液センター | ○瀬尾たい子・永尾 暢夫…(270)
大久保康人 |
| P 13. 骨髄移植における電気泳動法によ
って検出される遺伝標識の挙動 | 自治医大・人間
生物学・法医学 | ○池本 卯典・梶井 英治…(271)
土田 修一・野沢えみ子 |
| P 14. ストレプトリジン O および S の溶
血作用機序に関する一知見 | 麻布大・環境・生物有機化学 | ○鈴木 潤・吉原 英児…(272)
小林 貞男 |

司 会 武田 和久

- | | | |
|--|-----------------------------------|--|
| P 15. 正常ヒト赤血球の細胞電気泳動的
研究 | 東京慈恵医大・第3内科
島津製作所 | ○松本 尚美・能勢 俊一…(273)
黒坂大太郎・橋本 信也
藤井 英彦・秋山 純一 |
| P 16. 胎児および老齡ラット脳シナプト
ソーム可溶性画分の蛋白の比較 | 昭和大・医・第2生化学 | ○碓井由美子・竹田 稔…(274)
菅谷 慶三・本郷 茂樹
飯島 武・佐藤 永雄 |
| P 17. 高速液体クロマトグラフィ
(HPLC) で測定したヒト松果体培
養細胞系のメラトニン分泌, その経
時的変化と光照射による影響 | 都老人医療センター・病理部
東大・医・病理学 | ○田口 智也・嶋田 裕之…(275)
南波 邦治・小岩井英三
森 亘 |
| P 18. Con A 結合性シナプトソーム膜糖
蛋白質の分離分析 | 東京慈恵医大・学
医科 研・生 化 学
日 本 分 光 | ○石岡 憲昭・名竹 洋子…(276)
栗岡 晋
黒須 泰行 |

司 会 西 信三

- | | | |
|--|------------------------|---|
| P 19. Transferrin - Neocarzinostatin
conjugate を用いた癌のミサイル
療法—NCS 結合モル比と抗腫瘍効
果の関係— | 札幌医大・第4内科 | ○佐々木勝則・高後 裕…(277)
加藤 淳二・近藤 仁
対馬 伸泰・平山 眞章
新津洋司郎 |
| P 20. ロトフォアによるコラーゲンの分
析 | 日本バイオ・ラッド
ラボラトリーズ | ○矢野東美子・山田 陽子…(278)
竹花 美博 |
| P 21. コラーゲンの放射線による酸化修
飾と断片化 | 山口大・医・第1生化学
同上・放射線科 | ○中村 和行・田中 経彦…(279)
竹尾 和典
江部 和勇・中田 太志
横山 敬・中西 敬 |